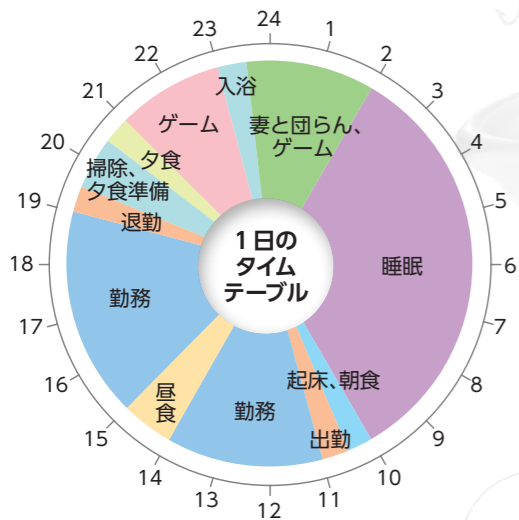


AからZまで生活必需品は全てそろえる。



吉川佳佐さん(27)
 (株)マキオ(A-Zはやと)カー用品担当
 国分出身。福山高校商業科卒業。趣味はゲームと釣り。最近では川釣りにハマっている。妻と2人暮らし。単人在住。

暮らしに生かせる知識も身に付きます。



OFF

ON

休日は自宅でゲームをするか川釣りに出掛けることが多いですが、妻と買い物に出掛けることも。一緒に出掛けたときの食事は、妻の好みでお店を決めています。ラーメンが大好きで、一人のときはお気に入りの店や、新しい店を探して食べに行きます。

中でもよく行くのが国分福島の「麺屋トラノコ」です。「煮干中華そば」は魚介が香る甘めのスープが程よく麺に絡まり、ほかではあまり味わえないお薦めの1品。店主によるとリピーターも多いそうです。ラーメンと一緒に注文する人も多い「ミニマーボー丼」や、うまく説明できないですが懐かしい味の「豚骨らぁめん」もおいしいですよ。ラーメンは麺の大盛りと替え玉もあるので、おなかいっぱい食べたい人にもぴったりです。



麺屋トラノコ

- 場所 = 国分福島3-6-6 ● 店休日 = 火曜
- 営業時間 = 昼 / 午前11時~午後2時30分ラストオーダー、夜 / 午後5時30分~8時30分ラストオーダー ● 駐車場 = 4台
- ☎ = 麺屋トラノコ ☎ (47) 6659

生活必需品を幅広く取りそろえる大型スーパー「A-Z」を運営する(株)マキオ。同社は、人口3万人以下の小商圏に24時間営業、年中無休の大売店を日本で初めて出店しました。最初に開店した阿久根市に続き、南九州市、霧島市と現在は3店。中でも平成21年3月、隼人町に開店した「A-Zはやと」は売り場面積3万3千平方メートル、駐車台数2800台と3店の中で最大の規模を誇ります。

販売効率よりもお客のニーズを最優先する「利益第二主義」を方針とする同社。限りある時間を有効に使ってもらうため、いつでも買い物ができるよう24時間営業にもこだわっています。先例にとらわれず、お客のための店舗運営に取り組んできたことなどが評価され今年、第10回「日本でいちばん大切にしたい会社」の大賞に当たる地方創生大臣賞を受賞しました。同店店長の上水塚琢郎さん(52)は「ここに来たら欲しいものがそろうとお客様に思ってもらうため、40万円以上の商品を販売しています。年に一つしか売れないものでも、お客様が必要としているのであれば売り場に残します」と力を込めます。



同店でカー用品担当を務めるのが入社9年目の吉川佳佐さん(27)です。カー用品の販売のほか自転車の販売・整備も行っています。吉川さんが同店で働くことに興味を持ったのは、同店が取り上げられたテレビ番組でした。「バイヤーと呼ばれる商品購入の担当はおらず、従業員が自分たちで販売商品を選定していて、面白そうだと感じました」と振り返ります。「販売商品が多く、慣れるまでは大変ですが、丁寧に指導してくださる先輩ばかりなので安心。生活用品全般を扱っているのは生活に生かせるものがほとんど。お客様に満足していただけるように努めることで、自分の暮らしも豊かになる仕事です」と胸を張ります。

ワーク vol.37

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第37回は(株)マキオ(A-Zはやと)の吉川佳佐さん(27)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業 **A-Z (株)マキオ(A-Zはやと)**
 隼人町真孝3677 ☎0995(56)5200
<http://a-zmakio.com/>

代表者: 牧尾 英二 創 業: 昭和60年12月
 資本金: 3,000万円 売上高: 300億円 (平成31年2月期)

従業員数(男/女): 275人(131人/144人) 育休取得者数(男/女): 5人(0人/5人、令和元年度)
 平均年齢: 43歳 採用実績(新卒/中途): 30人(1人/29人、令和元年度)
 有給休暇の平均取得日数: 6日/年 勤務時間: 午前7時~午後10時のうち7時間/シフト制(年間休日72日)、午後10時~午前7時は深夜担当部門
 初任給: 15万~16.5万円

市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。↓